

令和6年度大学・高専機能強化支援事業
(支援1：学部再編等による特定成長分野への転換等に係る支援)
事業概要

令和6年2月申請時点

1. 基本情報

大学名	長崎国際大学	設置区分	私立
学校種	大学	都道府県	長崎
大学全体の総収容定員	2,160名	※令和5年5月1日時点	
学部学科 組織構成	人間社会学部（国際観光学科、社会福祉学科）、健康管理学部（健康栄養学科） 薬学部（薬学科）		
事業計画名	長崎国際大学 未来理工学部設置計画		

2. 事業概要

<p>長崎国際大学は、「Society 5.0 for SDGs」の実現に向けて、AI、IoT、ビッグデータなどの最新ICTに関する分野を基本とした、知能情報学科60人、データサイエンス学科40人、及びグリーン環境に配慮した、建築・デザイン学科60人の入学定員160人、収容定員660人(編入学含む)からなる未来理工学部を令和9年度に開設予定である。</p> <p>本学は、近年における、科学技術の急速な発展、社会の多様化に適應するため地域社会に拠点を置く大学として、その社会的付託に応える責務があるものと考え、未来に資するデジタル、グリーン時代に対応した人材を育成し、地域で学んだ人材を地域に還流・定着させ産業振興、教育・文化水準を向上させることで「地方でのウェルビーイングな生活の実現」を目指す。</p> <p>学部開設にあたり、「産学官」において教育・研究面による連携体制を構築し、実践的なPBL型の授業を展開するとともに、地域企業とリカレント教育、リスキリングを積極的に進めデジタル都市構想も担う。また、リケジョプログラムも推進する。</p>
--

3. 本事業で新たに設置等を行う組織

改組予定年度	令和9年度				
認可申請・届出の別	認可申請				
改組内容	学部の新設				
設置等組織名	未来理工学部（仮称）				
設置等組織の学位分野	工学関係	-	-	-	-
当該学部等の所在地	長崎県大村市（学部設置協議中）				
入学定員	新設予定				
収容定員	新設予定				
入学定員の増加数	170名				
他学部等の入学定員の減少数	31名				



事業計画名 長崎国際大学 未来理工学部設置計画

基本情報

改組予定年度	令和9年度	設置等組織名	未来理工学部	入学定員増数(合計数)	170人
所在地	長崎県大村市(設置協議中)	改組内容	学部の新設	入学定員減数(合計数)	31人

「Society 5.0 for SDGs」の実現に向けて

建学の理念である「人間尊重」を基本に、よりよい人間関係とホスピタリティの探求・実現、並びに文化と健康を大切にする社会の建設に貢献する教育・研究を行う

社会や地域のニーズ・課題

- デジタル化の加速度的推進
- 脱炭素社会の実現
- 少子高齢化への対応
- 企業や自治体等のDX化推進
- 人口流出問題への対応
- 産業の創出及び企業誘致

デジタルやグリーン等の特定成長分野の人材確保が求められている

地域・社会

長崎県北・県央初の理工系学部設置で、高度人材育成・輩出・定着の好循環を生む拠点に

企業・自治体等との連携

人材の還流・定着

長崎国際大学「未来理工学部」

人材の育成・輩出

本学

未来理工学部の概要

知能情報学科

情報処理の理論と技術の学修による特定成長分野の人材を育成する

データサイエンス学科 (文理融合型)

ビッグデータ等の分析及び解析を行い、深い洞察力で本質を捉える人材を育成する

建築・デザイン学科

デジタルツールの活用によりグリーン環境に配慮した建築・まちづくりについて学び、産業構造を変革させる人材を育成する

連携を通じた教育体制の整備

- 企業や自治体等との連携により、次世代を担う理工系人材の育成を基本としたカリキュラム編成を行う
- 企業や自治体等と連携したアクティブ・ラーニング、PBL型授業を取り入れる
- 他大学との連携を行い、単位互換制度の利用やカリキュラムの開発等を行う

「デジタル・クリーン人材育成推進協議会」を設置し、社会共創を目指す

多様な入学者の確保

- 「リケジョ」推進事業の活用により理工系女性人材を育成する
- 社会人の学び直しのニーズに対応したプログラムを行う
- 地域への人材還流を目的とした入試を実施する

ICT技術の加速度的進化に対応すべく、社会人学生にデジタル教育を中心にリカレント教育／リスキリングプログラムを導入する

カリキュラムの編成

- 1 教養教育科目・専門基礎科目
これからの社会に求められる幅広い教養と理工学の基礎力を修得する
 - 2 専門基礎科目・専門科目
各学科の学修の基盤となる専門基礎科目とより高度な専門科目を実験・実習を組み合わせた授業により学ぶ
 - 3 専門科目
 - 4 各学科の学修の基幹となる専門科目の修得で専門性を深め、実務家教員等による少人数教育を通して、キャリア形成を指針とした学修成果を獲得する
- 年次